

令和7年 上伊那地域 県政「おもなできごと」 項目一覧

2 月

- ◆ イオン箕輪店でフードドライブを開催【地域振興局 総務管理課】
- ◆ 第34回「農業農村整備事業広報大賞」を受賞【地域振興局 農地整備課】★

3 月

- ◆ 電気設備改修工事（EV充電設備設置）が完了【地域振興局 総務管理課】

5 月

- ◆ 第53回上伊那地区障がい者スポーツ大会を開催【伊那保健福祉事務所】
- ◆ 一般県道与地辰野線 辰野町羽場地区 下田踏切完成【伊那建設事務所】★

7 月

- ◆ 長野県ゼロカーボン戦略の中間見直しに向けた意見交換会を開催
【地域振興局 環境・廃棄物対策課】
- ◆ 参議院議員通常選挙【地域振興局 企画振興課】
- ◆ 「上伊那・南信州 “涼”まつり」を開催【地域振興局 商工観光課】★

9 月

- ◆ 上伊那地域観光PRイベント in 名古屋カナルを開催【地域振興局 商工観光課】
- ◆ 「中央アルプスこまかつぱ発電所」起工式を開催【南信発電管理事務所】★

10 月

- ◆ 第 53 回「上伊那郡市植樹祭」を駒ヶ根市で開催【地域振興局 林務課】
- ◆ VC 長野トライデンツとの連携に向けたキックオフイベントを開催 ★
【地域振興局 企画振興課】
- ◆ 大泉川にて発眼卵の放流イベントを実施【南信発電管理事務所】
- ◆ 高校生が建設産業を体験 ― 春日公園リニューアル工事完成 ★
【伊那建設事務所】

11 月

- ◆ 県税功労者等への知事感謝状伝達式の開催【南信県税事務所】
- ◆ 長野県災害対策本部上伊那地方部運営訓練を開催【地域振興局 総務管理課】★
- ◆ 「与田切川発電所再開発事業」竣工式を開催【南信発電管理事務所】
- ◆ 木曽谷・伊那谷フォレストバレー関連プロジェクトに上伊那管内の 2 つが選ばれました【地域振興局 林務課】★

通年・期別

- ◆ 高速道路を跨ぐ(またぐ)水路橋の撤去【地域振興局 農地整備課】
- ◆ 管内で 4 例目の棚田パートナーシップ協定締結【地域振興局 農地整備課】
- ◆ 「花プロ」2 年目 新たなフェーズへ！ ★
【地域振興局 上伊那農業農村支援センター】
- ◆ ゾーニング導入によりクマ出没が減少【地域振興局 林務課】★

★・・・令和 7 年 上伊那地域 県政「おもなできごと」10 大項目

令和7年 上伊那地域 県政「おもなできごと」

2 月

◆ イオン箕輪店でフードドライブを開催【地域振興局 総務管理課】

「上伊那地域子ども応援プラットフォーム※」とイオン箕輪店様との協力でフードドライブ（食品寄付活動）を2月16日に実施しました。

当日は142点、89kgの食料品が集まりました。皆様の暖かいお気持ちに感謝しながら、「もったいない」を「ありがとう」に変えるこの活動を継続していきます。

※NPO など民間で構成され地域が一体となって「こどもの居場所づくり」を推進するための連携・支援組織です。上伊那地域では35団体により構成されています。



◆ 第34回「農業農村整備事業広報大賞」を受賞【地域振興局 農地整備課】

上伊那地域の農業資産を活用した、小学生～大学生までの一貫したキャリア教育の取組が評価され、「農業農村整備事業広報大賞」（全国農業農村技術連盟）を受賞しました。

農地整備課では、農業水利施設の理解を深めてもらうため、地域の将来を担う小学生から中学生・高校生、そして大学生までの幅広い世代を対象に、農業資産を活用した郷土学習に取り組んでいます。

今回の受賞を励みに、今後も地域と連携して、農業水利施設を後世につなぐ「農業土木技術者」の確保を目指します。



※農業農村の振興に向けた広報活動の面で特に顕著な功績があった団体を表彰するもの。

全国から推薦のあった35団体のうち、大賞は3団体が受賞。

◆ 電気設備改修工事（EV 充電設備設置）が完了【地域振興局 総務管理課】

令和6年7月から実施していた伊那合同庁舎電気設備改修工事が3月に完了し、公用車用の電気自動車（EV）充電設備を54基設置しました。

今後は公用車を順次EV等に更新し、更なる環境負荷の低減と持続可能な社会の実現を目指します。



◆ 第53回上伊那地区障がい者スポーツ大会を開催【伊那保健福祉事務所】

5月24日に、障がい者の自立・社会参加、交流促進などを目的とした「上伊那地区障がい者スポーツ大会」を伊那市陸上競技場で開催しました。

上伊那地域に居住する障がい児・者151人の選手の皆さんが、学生ボランティア、スタッフと一緒に、陸上競技やパン食い競争を楽しみ、会場に笑顔の輪が広がりました。



◆ 一般県道与地辰野線 辰野町羽場地区 下田踏切完成【伊那建設事務所】

県道与地辰野線の辰野町羽場地区において令和3年度から進めている道路改築事業のうち、JR飯田線「下田踏切」を含む約150mの区間が完成し、供用となりました。

今回の整備により、踏切を渡る通学路の安全性と円滑な通行が確保されました。

引き続き、地域の皆さんが安全安心で快適な生活を送ることができるよう、残る区間の拡幅改良工事を進めてまいります。



◆ 長野県ゼロカーボン戦略の中間見直しに向けた意見交換会を開催

【地域振興局 環境・廃棄物対策課】

長野県では、令和3年に「長野県ゼロカーボン戦略」を策定し、2030年度までに温室効果ガス正味排出量の6割減を目指して取り組んでいます。この戦略の中間見直しのため、意見交換会を7月9日に信州大学において開催しました。

意見交換会では、信州大学や南信工科短期大学の学生や先生に参加いただき、温暖化対策に関して率直な意見を頂きました。

頂いた意見を基に戦略を見直し、「社会変革、経済発展とともに実現する持続可能な脱炭素社会づくり」に取り組んでいきます。



◆ 参議院議員通常選挙【地域振興局 企画振興課】

7月20日に第27回参議院議員通常選挙が行われました。

上伊那地域の投票率は64.89%（全県平均61.11%）となりました（※）。

前回（令和4年）の上伊那地域の投票率は62.08%（全県57.70%）であり、今回の選挙では上伊那地域・全県ともに投票率が上昇しました。

（※）長野県選挙区選出議員選挙の数値



◆ 「上伊那・南信州 “涼”まつり」を開催【地域振興局 商工観光課】

7月26日（土）・27日（日）に浜松市の「はまちプラス」で観光PRイベントを開催しました。浜松市では初の開催となり、伊那市、（一社）長野伊那谷観光局に加え、浜松市と縁のある南信州地域振興局と連携し、上伊那・南信州両地域の観光地のPRを行いました。

会場では、宮田村産山ぶどうを使ったぶどうジュースや天龍村中井侍産の冷茶の提供のほか、上伊那・南信州両地域の伝統工芸の展示や、両地域の特産品が当たる大抽選会の開催など、2日間で600名を超える方に来場いただきました。



9月

◆ 上伊那地域観光PRイベント in 名古屋カナルを開催【地域振興局 商工観光課】

9月7日（土）・8日（日）に名古屋市栄地下大同特殊鋼 phenix スクエアで上伊那の観光PRイベントを開催しました。

伊那合庁の職員をはじめ、（一社）長野伊那谷観光局、伊那市、辰野町、飯島町と連携し、名古屋の暑さに負けない熱量をもって、来場者の方々に上伊那地域の紹介を行いました。

当日は、上伊那地域の特産品や市町村イチ押しの景品が当たる大抽選会、アルクマとの撮影会など実施し、2日間で1,500名を超える方々に上伊那地域の魅力をお伝えしました。

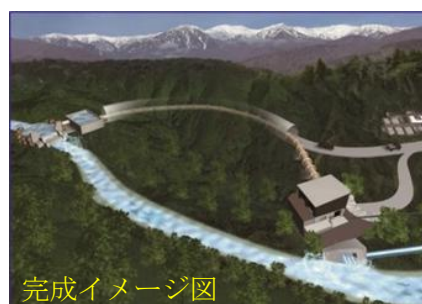


◆「中央アルプスこまかっぱ発電所」起工式を開催【南信発電管理事務所】

9月18日、駒ヶ根市では初の県企業局設置の水力発電所となる「中央アルプスこまかっぱ発電所」の起工式を駒ヶ根市文化会館で開催しました。

今回建設される発電所は、中田切川にある砂防えん堤の水を利用し、落石の危険が多い既存林道に代わって安全な維持管理を確保するため、取水口と発電所をつなぐ水圧管と管理用道路の一体型トンネル方式を採用しています。

また、発電所の名称は、地元駒ヶ根市の小学生から募集し、覚えやすくユニークな名称であり、新たな発電所が「こまかっぱ」のように、地域住民に親しまれ、愛着をもってもらえるよう願っています。



10月

◆ 第53回「上伊那都市植樹祭」を駒ヶ根市で開催【地域振興局 林務課】

多様な機能を持つ森林への意識の高揚を目的に「令和7年度上伊那都市植樹祭」が10月7日に駒ヶ根市の『古城公園』で開催され、式典と森づくり作業が行われました。

式典では、地元の東伊那小学校と中沢小学校の児童代表により、森林を大切に守っていく誓いの言葉が述べられました。続く作業では、同校児童や林業関係者など約150人が、カエデなどの苗木の植栽と、ツツジの刈込みを行いました。



◆「VC長野トライデント」との連携に向けたキックオフイベントを開催【地域振興局 企画振興課】

南箕輪村を拠点に活動するバレーボールチーム「VC長野トライデント」と連携し、スポーツを通じた地域の活性化を目指すキックオフイベントを10月14日に行いました。

当日は同チームの難波宏治選手、工藤有史選手、酒井秀輔選手が訪れ、トークイベントを行いました。

今後も、長野県PRキャラクターアルクマによるホームゲームの応援や、選手と連携した啓発活動を行っていきます。



◆ 大泉川にて発眼卵(※)の放流イベントを実施 【南信発電管理事務所】

10月27日、水環境の維持保全を目的に、南箕輪村の大泉川において、地元の南箕輪村小学校4年生の皆さんと一緒に、あまごの発眼卵が入った虫かごを川の中に設置しました。

今回の取組は、令和3年度に県企業局と天竜川漁業協同組合との間で締結した「地域の水環境保全及び再生可能エネルギーの供給拡大に関する協定」にもとづき、実施しました。

※発眼卵（はつがんらん）・・・受精卵が孵化する直前で、中に眼がはっきり見えるようになったもの。当イベントの時期、あまごはこの発眼卵の段階にあるため、発眼卵を放流しました。



◆ 高校生が建設産業を体験 ― 春日公園リニューアル工事完成

【伊那建設事務所】

産官学連携で取り組む「建設技術実践プロジェクト※1」において、令和3年度から上伊那農業高校の生徒※2と建設関連業界団体等との協働で、伊那市春日公園噴水跡地広場のリニューアル工事に取り組んできました。

公園整備計画の立案、インターロッキングブロックの設置等の作業を経て、今年度、上伊那産材を用いた木製ステージの製作に取り組み、10月末に5ヶ年にわたるリニューアル工事が完成しました。

生徒からは、建設産業に対する理解が深まったとの感想をいただきました。

※1 「建設技術実戦プロジェクト」とは、次世代を担う工業・農業高校生等を対象に、建設産業への就労促進と理解拡大などを目的とし、実際の建設現場で測量・設計・工事の一連のプロセスを実践し、建設産業の魅力を体感する取組

※2 コミュニティデザイン科里山コース 2年生…20名、3年生…21名



◆ 県税功労者等への知事感謝状伝達式の開催【南信県税事務所】

11月11日、「税を考える週間」に合わせて『県税功労者等への知事感謝状伝達式』を開催しました。

多年にわたり県税務行政に尽力いただいた方々と個人県民税の賦課徴収において優秀な成績を収められた南箕輪村に対し、南信県税事務所長から知事感謝状を贈呈しました。

上伊那地域の県税務行政の発展に貢献いただいた皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。



◆ 長野県災害対策本部上伊那地方部運営訓練を開催【地域振興局 総務管理課】

11月18日、上伊那地域の現地機関職員約50名が参加し、大規模地震を想定した情報収集訓練を行いました。

今回の訓練では、防災情報システムへの入力に加え、停電時を想定した「スターリンク」稼働訓練やドローンを活用した被災地映像の中継訓練を実施しました。

また、上伊那広域消防本部によるドローン活用事例の研修を通じて、職員の防災意識と初動対応力の向上を図りました。



◆ 「与田切川発電所再開発事業」竣工式を開催【南信発電管理事務所】

11月21日、「越百（こすも）のしずく発電所」の工事完了及び「与田切発電所」の大規模改修工事完了に合わせ、竣工式を飯島町文化館にて開催しました。

歓迎セレモニーとして、地元飯島町の和太鼓グループ「鼓遊」の演奏があり、式に華を添えていただきました。

「与田切発電所」は、設置された当時から濁水による発電停止が度々発生する状況でしたが、上流に新設した「越百のしずく発電所」の発電水の再利用により、安定した発電ができるようになりました。

また、「越百のしずく発電所」で発電した電気は、RE100企業と直接契約し中部電力ミライズ株式会社を通じて、PPA方式※で供給します。

（※）PPA方式・・・「Power Purchase Agreement（電力購入契約）」発電事業者と電力の購入者（需要家）が、再エネ発電所で発電された電力について、価格等の条件を直接契約すること



◆ 木曽谷・伊那谷フォレストバレー関連プロジェクトに上伊那管内の2つが選ばれました【地域振興局 林務課】

木曽谷・伊那谷を木や森に関する学びを活かし、全国から人材が訪れる魅力ある地域とするため、民間が実施する人材育成やイノベーション創出に関する取組に上伊那から2事業者が選ばれました。今後、木や森に関心を持つ人々から、伊那谷への注目がさらに高まることが期待されます。

○フォレストカレッジ lin 伊那谷・木曽谷

(伊那市 (株)やまとわ)

○産官学協創「里山暮らし」プランディングプロジェクト

(南箕輪村 (株)あっとホーム)

(HP:<https://forest-valley.net/project.php>)



通年・期別

◆ 高速道路を跨ぐ(またぐ)水路橋の撤去 【地域振興局 農地整備課】

中央自動車道の夜間通行止めを実施し、使われなくなった水路橋の撤去工事を行いました。

全国的に農業用施設の老朽化が進んでおり、施設の維持管理や更新が課題となっています。

今後も地域の安全や農業の発展のため、農業農村整備事業に取り組んでまいります。



◆ 管内で4例目の棚田パートナーシップ協定締結【地域振興局 農地整備課】

棚田の保全に取り組む生産者と、企業・学校等の多様な主体を結びつけ、継続的な保全活動を支援する「棚田パートナーシップ協定」が、飯沼の棚田（中川村大草）で締結されました。

協定締結を契機に、棚田地域の更なる活性化を期待するとともに、県では、引き続き関係機関と連携して、持続可能な保全活動を推進してまいります。



【協定概要】

協定締結者	役割
伊那食品工業株式会社	良質な酒米の生産 棚田米を原料とした日本酒の醸造・販売
飯沼の棚田地域振興協議会	生産基盤や景観の維持・保全 棚田を観光資源とした地域振興

◆ 「花プロ」 2年目 新たなフェーズへ！

【地域振興局 上伊那農業農村支援センター】

○花展示・花カード

- ・管内で生産された 10 品目 27 品種を展示・紹介
- ・「アルストロメリア」、「カーネーション」2 品目 6 品種のカードを作成



上伊那の花情報

○「花プロ授業」with 上農！※

※上農（上伊那農業高校）の生徒に、「花の栽培技術の基本」、「プロの技術」と「花に関する職業」を学んでもらうことを目的に、地域振興局が「花に関する授業」をプロデュースしています。

「花プロ授業」with上農！ カリキュラム（令和7年度）		
1年生向け	2年生向け	3年生向け
POP作り講座	栽培管理実習（トルギキョウ）	野菜花き試験場見学
栽培管理実習（カーネーション）	栽培管理実習（カーネーション）	野菜花き試験場見学
	野菜花き試験場見学	シラヤほ場見学 1回目
	トルギキョウほ場見学	シラヤほ場見学 2回目
	カーネーションほ場見学	販売実習（シラヤ）
	人口減少に関わる研修会	活動報告会
	「花業界」のプロとの対話	
	卒業式イベント	



- ・上伊那農業高等学校の生徒 1 名が「花業界」に進学するなどの成果
- ・「花プロ」賛同者の増加に伴う関係者間の「化学変化」により、今後の活動の盛り上がり
に期待



◆ ゾーニング導入によりクマ出没が減少【地域振興局 林務課】

ツキノワグマによる人身被害が全国的に相次ぐ中、県内でも11件16人（12月5日現在）の人身被害が発生しました。

一方、伊那市、箕輪町、南箕輪村ではクマとの適切な関係を構築する地域区分（ゾーニング）を運用しています。

地域と行政が一体となって藪の刈払いや電気柵設置などのクマ対策に取り組んだ結果、出没・目撃が半減するなどその効果が表れつつあり、箕輪町の取組は全国に発信されました。



こども
まんなか

みんなでつくろう！こども・子育てに優しい信州



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです

（問合せ先）

担 当：上伊那地域振興局総務管理課 電 話：0265-76-6800 ファクシミリ：0265-76-6804 E-mail：kamichi-somu@pref.nagano.lg.jp	担 当：南信県税事務所総務課 電 話：0265-76-6805 ファクシミリ：0265-76-6809 E-mail：zei-nanshin@pref.nagano.lg.jp
担 当：伊那保健福祉事務所総務課 電 話：0265-76-6835 ファクシミリ：0265-76-7033 E-mail：inaho-somu@pref.nagano.lg.jp	担 当：伊那建設事務所総務課 電 話：0265-76-6845 ファクシミリ：0265-76-6850 E-mail：inaken-somu@pref.nagano.lg.jp
担 当：南信発電管理事務所 電 話：0265-72-6121 ファクシミリ：0265-78-8050 E-mail：nanhatsu@pref.nagano.lg.jp	